

科目名	音楽基礎 2							年度	2024
英語科目名	Music Basics-2							学期	後期
学科・学年	コンサート・イベント科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	宮澤 由衣		教員の実務経験		有	実務経験の職種		ピアノスト	
【科目の目的】									
音楽エンタテインメント業界に携わる学生にとって、音楽を学術的な側面・基礎理論を知る事は、仕事の質を向上させるだけではなく、人間として、文化人として、教養という観点から見ても大切であり、本科目において、その基礎部分を学んでいく。									
【科目の概要】									
音楽に携わる者として必要な基礎知識を学びます。楽譜の読み方をはじめ、コンサートやイベントの業務に合わせた内容も学んでいきます。演奏されている楽曲の部分が、楽譜においてどこになるのかが分かるようになるために、音楽の基礎を学習する。単に音符を追うということのみならず、各種記号、音楽用語、拍子など、多様な要素から楽譜にアクセスできることを目標とする。また、そのためには机上での学習のみならず、リズム課題を手拍子等で演奏することなど、実践的な方法でも楽譜を読む力を養う。									
【到達目標】									
A 音楽記号、用語に関する知識を習得している B 楽曲に関する知識を習得している C 音階に関する知識を習得している D コードに関する知識を習得している E リスニング能力を習得している									
【授業の注意点】									
音楽はあらゆる要素が絡み合っているので、一度休むと理解が困難になる場合がある。やむを得ない場合を除く遅刻・欠席などは極力避けること。社会人として基本的なルールを身につけるために、授業態度については厳しく対応する。自ら考え、答えや結果が導きだせるよう、自主的で積極的な学習態度で受講すること。配布されるプリントは紛失しないように気を付けること。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	いろいろなジャンルの音楽記号、用語を理解している	音楽記号、用語を読み、意味も理解できる	音楽記号、用語を読むことができる	音楽記号、用語の意味を理解できない	音楽記号、用語を読むことができない				
到達目標 B	楽曲に関するすべてを理解している	演奏している楽器の奏法がわかる	演奏している楽器が判定できる	曲の構成が理解できる	曲の構成を理解できない				
到達目標 C	Keyが変わっても音階を理解している	様々な音階を理解している	長音階、短音階が理解できる	短音階が理解できない	長音階が理解できない				
到達目標 D	四和音を理解できる	三和音を理解できる	長三和音、短三和音が理解できる	短三和音を理解できない	長三和音を理解できない				
到達目標 E	和音を書きとることができる	メロディを書きとることができる	リズムを書きとることができる	メロディを聞き取ることができない	リズムを聞き取ることができない				
【教科書】									
教科書は設定なし。講義の中で学生自身が取ったノートが、基本的に教科書になる形をとります。									
【参考資料】									
必要に応じて適宜資料を配布します。									
【成績の評価方法・評価基準】									
＊試験と課題を総合的に評価する＊積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		音楽基礎 2				年度	2024
英語表記		Music Basics-2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	前期復習・確認小テスト	前期までのポイントを復習する	1	リズム、音名	リズム、音名を理解している	1	
			2	楽器学	楽器を種類と特徴を理解している		
			3	音楽記号、用語	音楽記号、用語を理解している		
2	演奏順番に関する記号	演奏順番に関する記号を学ぶ	1	リビートマーク	演奏順番を理解している	1	
			2	D.S./D.C.			
			3	リハーサルマーク			
3	イベントに関する音楽	イベントに関する音楽を学ぶ	1	誕生日	イベントに関する音楽や選曲の知識がある	1	
			2	クリスマス			
			3	選曲			
4	音程（１）	音程とは	1	度数	度数を理解している	1	
			2	長/短	音程を判定できる		
			3	減/完全/増	音程を判定できる		
5	音程（２）	音程のもたらす効果を学ぶ	1	和音	和音と不協和音について理解している	1	
			2	不協和音	和音と不協和音について理解している		
			3	音程の効果	音程の種類と特徴を理解している		
6	音階（１）	音階とは	1	長音階	長音階を理解している	1	
			2	短音階	短音階を理解している		
			3	半音階	半音階を理解している		
7	音階（２）	様々なジャンルの音階を学ぶ	1	ペンタトニック	ペンタトニックスケールを理解している	1	
			2	ブルーノート	ブルーノートスケールを理解している		
			3	その他の音階	その他の音階を理解している		
8	調（Key）	調（Key）とは何かを学ぶ	1	長調	調を理解している	1	
			2	短調			
			3	調性判定			
9	コード（１）	コードとは何かを学ぶ	1	長三和音	和音を理解している	1	
			2	短三和音			
			3	増三和音			
10	コード（２）	様々な種類のコードを学ぶ	1	減三和音	和音を理解している	1	
			2	sus 4			
			3	四和音			
11	舞台機構調整技能士について	音源に関する出題に関して学ぶ	1	音楽記号、用語	音楽記号、用語を理解している	1	
			2	楽器学	楽器を種類と特徴を理解している		
			3	音楽史	音楽史を理解している		
12	曲分析	曲分析の手法について学ぶ	1	曲構成	曲の構成を理解している	1	
			2	楽器判定	楽器を判定することができる		
			3	奏法	各楽器の奏法の種類と特徴を理解している		
13	後期総復習	今までのポイントを復習する	1	音程	音程を理解している	1	
			2	音階	音階を理解している		
			3	コード	コードを理解している		
14	試験対策（１）	試験に向けて対策をする	1	記号、用語	記号、用語を理解している	1	
			2	音程	音程を理解している		
			3	音階	音階を理解している		
15	試験対策（２）	試験に向けて対策をする	1	コード	コードを理解している	1	
			2	舞台機構調整技能	音源に関することを理解している		
			3	音楽雑学	音楽に関する幅広い知識を得る		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等